

2019年5月27日
ソニー生命保険株式会社

太陽光発電設備「そらべあ発電所」を兵庫県の保育園に寄贈 ～NPO 法人そらべあ基金を通じた当社からの寄贈は、累計 9 基になりました～

ソニー生命保険株式会社（社長 萩本 友男）は、地球温暖化防止を目的にグリーン電力普及啓発活動を行う NPO 法人そらべあ基金（東京都港区、代表理事：富田 秀実氏、以下「そらべあ基金」）（*1）の「そらべあスマイルプロジェクト」（*2）を通じて、兵庫県の社会福祉法人長陽会 ニコニコ桜保育園（理事長：長部 俊弘氏）に当社として 9 基目となる太陽光発電設備「そらべあ発電所」を寄贈します。

この寄贈を記念し、2019年6月7日（金）に同保育園にて「そらべあ発電所寄贈記念式典」を開催します。

活動の趣旨

当社は、お客さまの利便性向上および環境保全活動の一環として、2010年3月より「CD-ROM版」の「ご契約のしおり・約款」を希望されたご契約者1名につき10円を当社が累積し、再生可能エネルギーの普及啓発と環境教育などを行う「そらべあ基金」に寄付する取組を行ってきました。

また、2017年7月より「Web版」の「ご契約のしおり・約款」を導入したことにより、ご契約者には「冊子版」「CD-ROM版」に加えて「Web版」のいずれかを選択いただくことが可能となり、使用する紙の量の削減だけでなく、CD-ROMの原材料の削減も可能となりました。

この取組に多くのお客さまからご協力いただきました結果、集まった寄付金をもとに、当社として9基目となる太陽光発電設備「そらべあ発電所」を兵庫県の社会福祉法人長陽会 ニコニコ桜保育園へ寄贈することになりました。

ニコニコ桜保育園は、今後の環境教育に対する意欲が高いことから、「そらべあ基金」により今回の寄贈先として選ばれました。

当社は、これからも環境保全に向けた継続的な取組を進めるとともに、「そらべあスマイルプロジェクト」を応援していきます。



ニコニコ桜保育園へ寄贈する太陽光発電設備等

■太陽光パネル（アンフィニ株式会社製）

- ・外形寸法 幅 1640×高 992×奥 40mm
- ・枚数 10 枚（3000W）
- ・定格出力 3.3kW
- ・年間発電量 約 3,568kWh（同保育園の年間消費電力の約 6.4%）



(*1) 「そらべあ基金」とは、ホッキョクグマのキャラクター「そら」「べあ」をシンボルに、地球温暖化防止のため、再生可能エネルギーの普及啓発と環境教育などを行う NPO 法人です。

(*2) 「そらべあスマイルプロジェクト」とは、「そらべあ基金」の活動に賛同する企業・個人からの寄付をもとに、太陽光発電設備「そらべあ発電所」を全国の幼稚園や保育所に寄贈する取り組みです。「そらべあ発電所」を設置することで、多くの子どもたちの環境に対する関心を高めることを目的としており、全国から「そらべあ発電所」設置を希望する幼稚園・保育所を募集して、「そらべあ基金」の選定基準により設置する幼稚園・保育所を決定します。今回は全 41 園の幼稚園・保育園からご応募がありました。「そらべあスマイルプロジェクト」の詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://www.solarbear.jp/smileproject/>

以上